



少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動



愛知県警察本部少年課
少年サポートセンター

愛知県の少年非行は…

平成18年をピークに減少傾向にある一方、平成24年中に検挙、補導した非行少年のうち3割強が過去に非行により検挙、補導されたことのある再非行少年でした。

少年の非行防止を図るためには…

地域ぐるみによる少年の規範意識の向上及び少年を取り巻く絆の強化に向けた取組が不可欠です。

そこで、社会から孤立するなどして非行を犯すおそれのある少年に対しては、関係機関と連携して少年に地域との絆を実感させ、その立ち直りを支援することが重要です。

主な活動例



農作業体験



陶芸教室



学習支援



就労支援



これらの活動の他にも、和太鼓教室、山登り、料理教室などの活動を行っており、少年の居場所づくり活動を推進しています。

活動の多くは、警察以外の団体、企業、ボランティアの方々の協力を得て行っています。

好事例紹介

平成25年6月3日中日新聞朝刊より

愛知県港警察署と少年課では、名古屋オーシャンズの協力を得て、フットサル教室を開催しました。フットサル日本代表でもある森岡薫選手によるフットサル教室に少年らは大喜びで、森岡選手の指導のもと、終始真面目に取り組む様子が見られました。また、教室の最後に森岡選手から少年ら全員に語りかけ、少年から「あのみたいになりたい」という声が聞かれる等、少年らの心に響く活動となり、その活動も新聞紙上で大きく取り上げられました。



愛知県警察では、今後もこの種の体験活動を積極的に計画し、より多くの少年に更正の機会を作りたいと考えています。

この種活動にご協力を戴ける企業や団体の方がいらっしゃれば、下記連絡先までご一報をいただきますようお願いいたします。

連絡先



愛知県警察本部少年課少年サポートセンター
電話:052-951-1611 (内線3093)
mail: syounen@police.pref.aichi.lg.jp